

記念塔

江別市立文京台小学校
学校だより No. 6
令和6年8月30日（金）
TEL 386-7700
FAX 386-7710



【大麻中学校区 めざす子ども像】
ともに支え合い 夢や可能性に向かって
たくましく生きる子ども

【文京台小学校 重点目標】
「なりたい自分」を描き、他と共に高め合う文京台の子
～子ども一人一人を主語とする文京台の教職員～

自然の大きな力と向き合うために

校長 田中 美由紀

8月7日の立秋が過ぎ、暦の上では秋が来ています。これからは、一雨ごとに秋の訪れを感じるようになるのでしょうか。もう少し、夏らしい日が続きそうです。

夏休み明けの8月26日には、校内に元気なあいさつが響き渡りました。子どもたちが大きな事故なく過ごせたことに一安心するとともに、今までひっそりとしていた校舎に子どもたちの元気な声があふれ、学校に活気が戻ってきたことをうれしく思っています。また、昨年までと違う少し長い夏休みを過ごし、一回り大きくなった子どもたちの姿がとてもまぶしくたくましさを感じました。次の長期休業までは、学習の習熟はもちろん、修学旅行や学習発表会などの行事が盛りだくさんです。職員一同力を合わせ、子どもたちの心身の健康に気をつけながら楽しい学校にしていきたいと思いますので、引き続きのご支援、ご協力をお願いします。

今年の夏休み中も全国的に猛暑や酷暑が続き、局地的な大雨などによる被害が多くみられました。また、宮崎県で起きた地震に関連し、南海トラフ地震踏襲情報（巨大地震注意）が発出されるなど、不安や心配に心が痛みを覚えた方もいらっしゃると思います。過去に被災した方々が、自然の大きな力と向き合いながら、復興に向けて粘り強く取り組んでいる現地の姿をテレビや新聞などで見かけると、今、自分たちができる事を最後までやりきることの大切さを教えられます。

さて、明後日9月1日は「防災の日」です。1923年9月1日に関東大震災が発生し、約10万5千人の死者や行方不明者が出ました。「防災の日」は、その記憶を胸に防災意識を喚起するために設けられました。台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波などの認識を深めて、備えをする日です。

文京台小学校でも9月に地震を想定した避難訓練を行います。「自分の命を自分で守る」ために、「災害に対して**正しく知る**」「災害に**備える**」「いざというときの**確に行動できる**」ことが、大切だと言われています。今回学校で行う避難訓練は、教室から安全な場所に全員が素早く避難をする学習です。しかし、災害は時と場所を選ばずに発生します。いつ、どこで災害に遭遇しても、一人一人が、その状況に応じた「命を守る行動」ができる力を身に付けなくてはなりません。学校では、これからも教科の学習や避難訓練などを通して「災害に対して正しく知る」「災害に備える」「いざというときの確に行動できる」この3つを学習していきます。

今年度、学校運営委員会が主体となって、地域と連携した防災教室（仮）を週休日に実施する予定です。学校での学習や避難訓練とは違った学びの時間が計画されています。詳細が決まりましたら、後日、改めてお知らせします。

明後日は9月1日「防災の日」です。是非この機会に、ご家庭で、災害時の連絡方法や、どの避難所に避難するのかなど、「災害に備える」確認をしてみてください